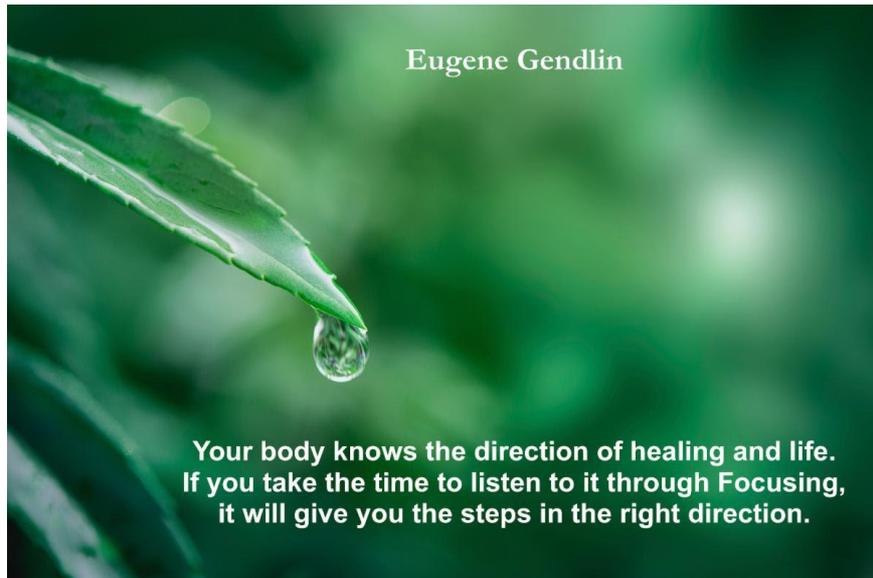


2021年9月号

「  
INFOCUS  
NEWSLETTER  
」



あなたのからだは癒しと生の方向を知っています。  
あなたが時間をとって、フォーカシングを通じてそれに耳を傾けるなら、  
それは正しい方向へと向かう歩みをもたらします。

ユージン・ジェンドリン

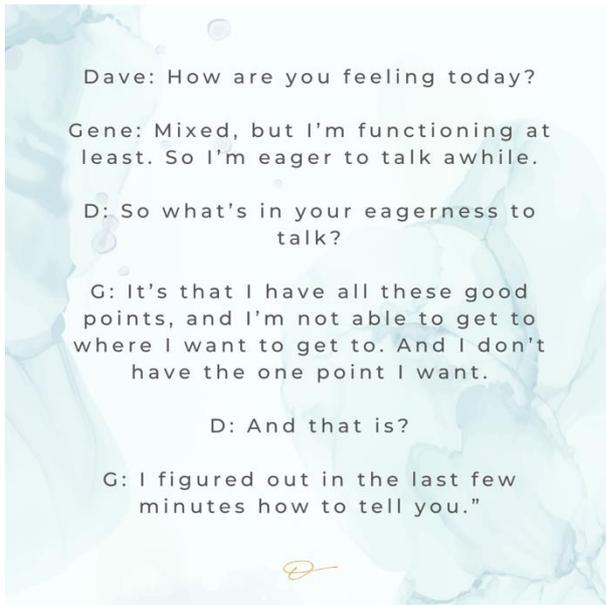
---

## 目次

- ・ ジーンとの会話
- ・ 特別なお誘い TIFI メンバーとの理事会ミーティング
- ・ 24時間のフォーカソンが14言語で開催されます！
- ・ 2022年国際フォーカシング会議の申し込み
- ・ 新しいコーディネーターの紹介

## ジーンとの会話

ジーンの生涯の最後の数年間、国際フォーカシング研究所は、デイヴ・ヤングが毎週ジーンと会い哲学の話をする手配をしました。これらの会話は筆記されており、それを読むと、デイヴが、ジーンのプロセスに傾聴し注目するという点で、素晴らしい仕事をしていることがよくわかります。これらの会話にはジーンの思考の玉石が多々含まれています。また、ジーンがフェルトセンスとともに思考するプロセスもよく示されています。



デイヴ：今日の気分はいかがですか。

ジーン：混じってるけど、少なくともちゃんと機能はしている。だから、とっても話したい気分だ、ちょっとならね。

デイヴ：あなたの話したい気分の中には何があるんでしょうか。

ジーン：大事な点はたくさんあるんだけど、それらについては、まだ自分が言いたいところまでは行けていない。そして、1つ、言いたいけれどまだわからない点がある。

デイヴ：そして、それは何ですか。

ジーン：つい今しがたわかったよ。どういう風に君に話したらいいか。

これらの会話を皆さんにもぜひ読んでいただきたいのですが、そのままの形で、というわけにはいきません。内密な情報が話されているところは慎重に扱わなくてはなりませんし、自分の考えをどのように世界に提示すべきかについて、ジーン自身が気にしていたことも配慮しなくてはなりません。皆さんの中には、ダナ・ガニハーとダン・シャクターとバラク・ブレナーによるワークショップに参加した方もいるかもしれませんが、そのワークショップはこれらの対話の一部に基づいたものでした。

これらの会話を出版のために準備する企画のための資金集めにご協力いただきたいと思います。この企画全体には時間がかかります。慎重にフェルトセンスを感じながら作業することが大切だからです。

この大切な仕事を実現するための資金協力にできるだけ寛大にご協力ください。

寄付はこちらから

(訳：日笠摩子)

## 最新情報と特別なお誘い TIFI 理事会より



毎年8月のTIFI理事会ミーティングで、理事会はその年の役職を選びます。今年理事会は、ネル・モフェットを理事長に、エヴェリン・フェンダーリーを副理事長に、ダリル・カミングズを会計に選びました。加えて、フロレンティナ・サソリが指名委員会への理事会代表に、エヴェリン・フェンダーリーがジェンドリン・センターへの理事会代表に選ばれました。

このミーティングで理事会はまた、すべてのTIFIメンバーとzoomを通して会う特別理事会ミーティングの計画の詳細を決めました。皆さんもTIFIメンバーですので、どうぞご出席ください。

時差のあるすべての地域の方に参加いただくために、2つのミーティング時間を設定しました。私たち理事たちも時差のある地域に住んでいるので、私たちの中にも、2つのミーティングのどちらかしか参加出来ないものもあります。2つの可能性の詳細は下記をご覧ください。

**9月28日(火) 午前8時(日本時間)(米国東部時間27日午後7時)**

このミーティングはネル・モフェットが中心となり5人の理事が出席します。

**10月1日(金) 午後11時(日本時間)(米国東部時間同日午前10時)**

このミーティングはエヴェリン・フェンダーリーが中心となり4人の理事が出席します。

1時間のミーティングとなります。

どちらのミーティングでも英語からスペイン語への同時通訳がつきます。

どちらのミーティングでも、理事たちが自己紹介をし、理事会に仕事を引き受けた理由を話し、自分の責任の主要なものを紹介します。それに続いて、少なくとも30分は、参加したメンバーからの質問を受ける時間を持つ予定です。

質問があるけれども出席することができない方はどうぞ、前もってメールで [board@focusing.org](mailto:board@focusing.org) 宛に質問を送ってください。私たちは世界中のできるだけ多くの皆さんとつながりを持てることを楽しみにしています。

9月1日に、現在のメンバーの方たちにはEメールで招待状をお送りしています。もし、受け取っておられない方がいましたら、あなたのゴミ箱や宣伝メールのはいるフォルダーを調べてみてください。それでも見つからない場合は [Elizabeth@focusing.org](mailto:Elizabeth@focusing.org) までお問い合わせください。

TIFI のメンバーではないがメンバーになりたい場合は、[ここをクリック](#)してください。

TIFI 理事会より

ネル・モフェット 米国 (理事長)  
エヴェリン・フェンドラーリー 米国/ドイツ (副理事長)  
ダリル・カミングズ 米国 (会計)  
ピーター・アフォード イギリス  
ポーラ・ノウィック 米国  
フロレンティナ・サソリ アルゼンチン

(訳：日笠摩子)

*The International Focusing Institute presents*

# FOCUS-A-THON

*24 hours of focusing around the world*

国際フォーカシング研究所提供  
フォーカソン (フォーカシング・マラソン訳注)  
世界を回るフォーカシングの 24 時間

9 月のフォーカソン  
フォーカシングの 24 時間

9 月 27 日 (土) 日本時間午後 9 時 (米国東部夏時間午前 8 時) から  
9 月 28 日 (日) 日本時間午後 9 時 (米国東部夏時間午前 8 時) まで

まだ[申し込み](#)できます。

それぞれの時刻で異なる言語によって行われます (英語への翻訳あり)。英語に加えて使われる言語は：

中国語・クロアチア語・デンマーク語・オランダ語・フランス語・ドイツ語・ヘブライ語・イタリア語・  
日本語・ポルトガル語・ロシア語・スペイン語・トルコ語

です。

私たちが提供するの、短いフェルトセンスを感じる体験です。初心者のために最低限必要な教示も提供します。初心者も熟練フォーカサーもどちらもどうぞご参加ください。

春のフォーカソンの参加者の感想をお読みください。

とても多様で豊かな体験です。世界中からの話し手が、自分の個人的な直感や体験を、私たちを導くために使ってくれました。これだけの多様性とやり方がこの空間に集まっていました。リラックスした雰囲気、技術的なサポートと発表者と参加者たちの間での協調とてもうまくできていて、1つの発表から次の発表へととてもスムーズに進んでいきました。本当に、このようなコミュニティとつながりが地球的規模で起こっているという感じでした！本当に奇跡です！

このような機会を提供していただき、ありがとうございます。-- グレタ・クトリス、英

世界のフォーカシングとつながるよい機会です。新しいアプローチを体験し、新しい洞察を得ることができます。-- デボラ、イスラエル

フォーカシングの初心者も熟練フォーカサーも、きっとフォーカソンからは新鮮なものを手に入れることができます。-- 匿名

[ここに載っている](#) スケジュール全体をご確認ください。

以下のビデオをご覧ください。



申し込みはここから

(訳：日笠摩子)



第 29 回 国際フォーカシング会議 フランス 2022

## 2022 年フランスでの国際フォーカシング会議の申し込み開始と発表募集

先月、夏休みで留守をしていた人たちのために、うれしいお知らせです。第 29 回国際フォーカシング会議の申し込みが始まりました。この会議は、2022 年 6 月 22-26 日に、フランス、アルデシュ県ヴォグユエのルー・キャピテル & スパで行われます。

テーマは「意識するからだ」で、世界中のフォーカサーからのワークショップや発表が行われます。この会議ではまた、伝統的なフォーカシングの道筋を離れて、敏感に感じるからだにどれだけ広い役割を果たしているかを発見しましょう。

もしこの会議でワークショップを行いたいと思われる方は、早急に発表申し込みをお送りください。発表申し込みのメ切は 2 月 28 日ですが、オーガナイザーとしては計画を立てる上で、今から発表申し込みが到着し始めるとありがたいです。発表申し込み用紙は、会議の **website** の一番下までスクロールして見つけてください。

予定全体についてのさらなる情報と参加申し込みには、以下をクリックしてください。

[申し込みはここから](#)

(訳：日笠摩子)

---



## マイルストーン

うれしいお知らせです。次の新しいコーディネーターを祝福し、国際フォーカシング研究所に歓迎します。

彼のますますの活躍をお祈りします。

## 新コーディネーター



アゴスティノ・マニ イタリア在住 [イタリア語](#)  
指導コーディネーター - ブルナ・ブランディノ

2012年以來、フォーカシング・トレーナーとしてアゴスティノは、授業や講義やセミナーを実施し、個別のリスニングやサポートグループも行ってきました。彼はビジネス管理のコンサルタントでもあり、また、教育学と心理学を学んできました。そして、サイコシンセシスと創造的瞑想の学者でもあります。自助グループのファシリテーターとして、サマリタン OMLUS（自殺）にもボランティアとして関わっています。レイキの実践者でもあり、人々や組織やビジネスの発達や変化を支えるような様々な方法と関わることを、自分の個人的成長の糧としています。ローマにあるアゴスティノのスタジオ「フォーカシングセンター・ラ・ギウスティニアナ」は彼の臨床の場であり、そこはいつも、話す場として、美的・社交的・実証的な研究の場として開かれています。

(訳：日笠摩子)

